

一般社団法人全国専門学校情報教育協会(研修委員会)  
令和5年度 研修ニーズアンケート  
理事長・校長

●調査時期  
令和5年4月10日～令和5年4月26日

●発送数 68 件(校)

●回答数 20 件

●協力校数 20 校

●回答率 29.4 %

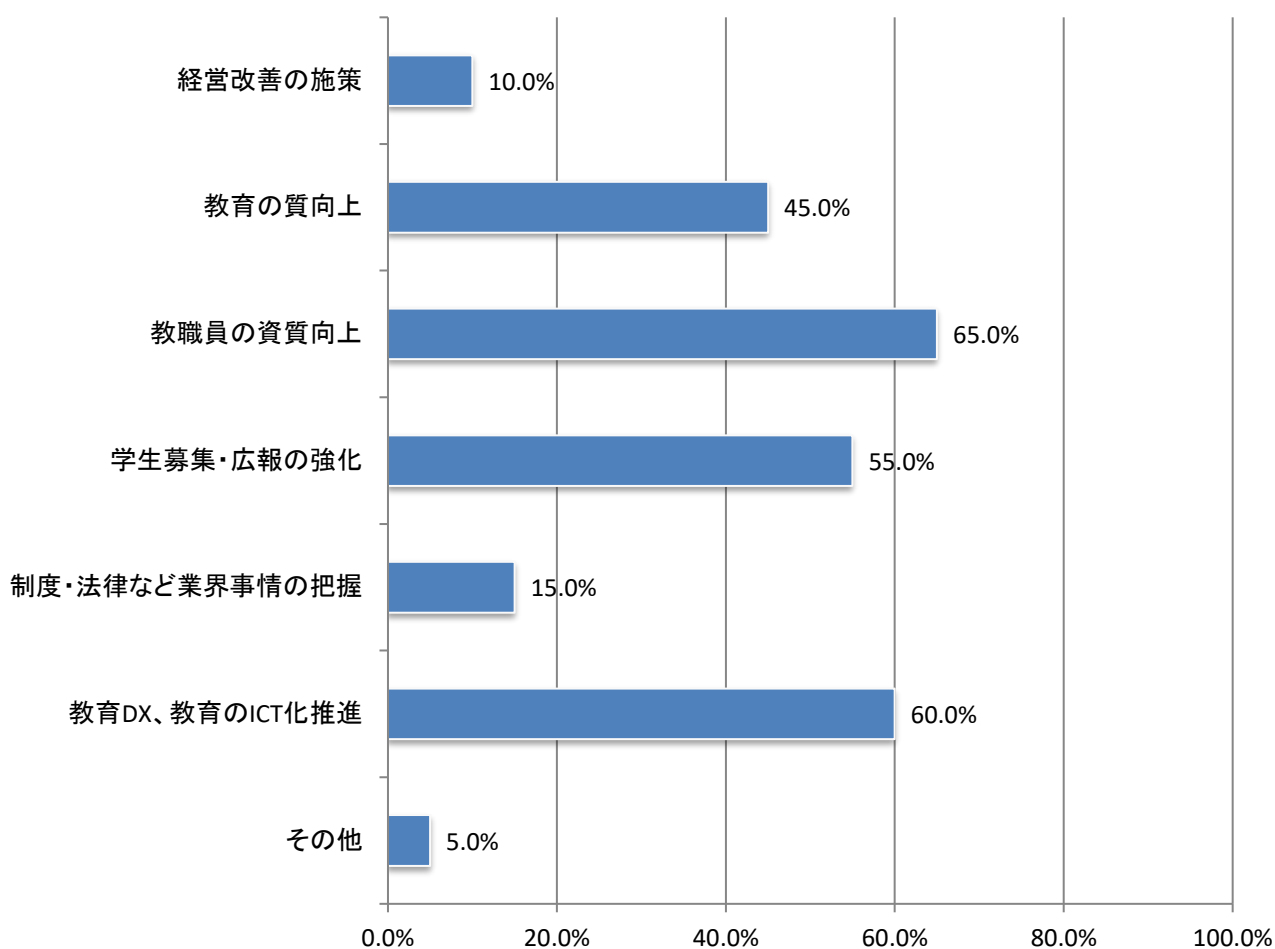
## 令和5年度 研修ニーズアンケート【理事長・校長】

学校経営上の課題として、緊急性が高いと感じているものに○を付けてください。

S.no	項目	回答	%
1	経営改善の施策	2	10.0%
2	教育の質向上	9	45.0%
3	教職員の資質向上	13	65.0%
4	学生募集・広報の強化	11	55.0%
5	制度・法律など業界事情の把握	3	15.0%
6	教育DX、教育のICT化推進	12	60.0%
7	その他	1	5.0%
	合計	51	-

※%の母数は回答者数(=20)、複数回答

その他・・・人材確保、チャットGPTの教育方法



学校経営上の課題を解決するために、どのような研修・セミナーがあったら良いと思いますか？

区分	研修テーマ	内容(概略で結構です)	形式	対象	日数	実施時期
経営改善の施策	経営改善「成功例に学ぶ」	先駆的先導的な経営改善内容。成功例など実践的な内容構成	セミナー、グループディスカッション	経営者、校長、管理職	2回または1泊2日	7から8月
教育の質向上	学修成果の可視化	教育の質保証に向けて学修成果を可視化する必要があるが、職業教育の学修成果の捉え方と可視化方法について	講義	管理職	半日(1時間～4時間程度)	
教職員の資質向上	学生指導	学生の授業態度、出欠席などの指導力向上	講義, 実習	教員	1日(5時間～8時間程度)	8月、2月
教職員の資質向上	業界トレンドの学習内容(科目)	人気事例の紹介セミナー	セミナー	広報責任者	半日	1学期
教職員の資質向上	授業アンケート	教育の質保証に向けて、授業アンケートの質問項目と実施方法について	講義	管理職	半日(1時間～4時間程度)	
教職員の資質向上	教職員の資質向上	ケーススタディ	ワークショップ	現場教職員	1日	8月
教職員の資質向上	教員の資質向上	教員の能力向上について	講義(zoom)	一般教員	3日間	2.3月
学生募集・広報の強化	効果的な広報活動	成功事例発表	セミナー	教員, 職員, 管理職	半日(1時間～4時間程度)	夏休み中
学生募集・広報の強化	学生募集・広報	どのようにして学校のブランド価値をアップし、広くアピールできるか、そのヒントになる研修	zoom	校長・学生募集・広報担当者	1日	8月まで
学生募集・広報の強化	募集広報関係	効果的な募集・広報活動について	zoom	担当者	1日	6～7月

区分	研修テーマ	内容(概略で結構です)	形式	対象	日数	実施時期
教育DX、 教育の ICT化推 進	教育とテクノ ロジー	海外や日本での教育テクノロジー 導入事例	セミナー	教員, 管理 職	2日間	
教育DX、 教育の ICT化推 進	DXに対する職員 の意識を高める セミナー	DXに対する職員の意識を高める セミナー	セミナー	職員, 管理 職	半日(1時 間~4時間 程度)	オンデマンド
教育DX、 教育の ICT化推 進	専門学校におけ るデジタルスキ ル標準(経済産 業省)に準拠した DXリテラシー教 育	経済産業省のDXリテラシー標準 に準拠した教育を専門学校で実施 するために必要な手法など	セミナー	教員, 管理 職	半日(1時 間~4時間 程度)	
教育DX、 教育の ICT化推 進	教育DX、ICT化 推進	教師の負担軽減および教職員の 業務効率化のための、授業やデ ータ管理のDX、ICT化	セミナー, 講義, 実習	教員, 職員	2日間	8月、2月
教育DX、 教育の ICT化推 進	教育DX	教育におけるDX化の先進事例	講義	管理職	半日	6~7月
教育DX、 教育の ICT化推 進	教育DX、ICT化	教育DXに対する各校の状況と課 題、教育DXの事例(2・3校発表)	講義、パネ ルディス カッション	管理職・教 職員	半日	
その他	メタバース	現状と今後の動向	セミナー	管理職, 経 営者	半日(1時 間~4時間 程度)	いつでも
その他	AI、ChaGPT	カリキュラムにどう取り込むか	セミナー	管理職, 経 営者	半日(1時 間~4時間 程度)	いつでも
その他	ChatGPTの現状 と教育現場への 影響について	社会で話題になっているChatGPT について、どのようなものなのか、 今後の教育現場にどのような影響 があるかなど	講義	教員, 職 員, 管理 職, 経営者	半日(1時 間~4時間 程度)	8~9月

With・Afterコロナにおける学校運営・授業実施について、現在困っていることや、抱えている問題・課題等がございましたらご記入ください。

教員募集・・・IT系教員を募集しても全く反応なし

遠隔授業と対面授業のバランス

Afterコロナに入り、高校生の進学が県外流出傾向となった。学生募集に苦慮している

今年度からほぼコロナ前の時間割に戻りました。昼食時の対応など、他校様の事例を情報交換させていただきたいです

入学してくる学生の専門的な知識や技術に打ち手、二分化する傾向があること

GIGAスクール構想の前倒し、遠隔教育等 コロナ禍により急速に取り組みが進んだ小・中・高等学校での教育のICT化に伴う専門学校としての今後の対応について、現在の取組状況、抱えている問題や課題等をご記入ください。

Google Workspace for Educationを導入している

オンライン授業等の導入について調査研究中

今後の取り組みを検討中

現時点では特別な取組みはないが、ICT化に加えて学習指導要領の変更もあり、入学者の学習履歴が変わることへの対応が課題である。

ICTに関して、学生レベル差があり、個別最適化が必要だが、どのように取り組むか事例がほしい

小・中・高等学校でのICT教育の取り組みが統一されていない為、専門学校入学時のICTスキルの差が生じている。

高校ではじまる「情報」により、情報系専門学校の教育内容やレベル設定をどの様に変えていくべきか検討したい。高校での実情を把握できるような講演会、勉強会があると有難い。

特に高校において、「情報」を学んだ学生が順次入学してくる。情報系学科の教育プログラムはこれまでどうりではいけないと考えており、美濃市を検討している。

マイPCを推進しているが、なかなか学生に浸透していかない

対面、遠隔授業を組み合わせたハイブリッド型授業の実施、情報学基礎科目は昨年度から新設し実施しているが、より質の向上を図ることが課題となっている

教育課程編成委員会や学校関係者評価委員会の内容がマンネリ化している

PCを用いた授業とそのルールの明確化、今はPCでの授業を行っても認められるのかが不安である

職業実践専門課程の設置・運営について、現在困っていることや、抱えている問題・課題等がございましたら ご記入ください。

#### 連携実習企業の開拓

企業連携授業の充実を図る必要がある(時間数と内容)

文科省からの案内から提出期限までが短く対応が難しいこと。申請やフォローアップ対応に2週間無いということが例年続いている。

職業実践専門課程の認定を受けているメリットは何か？ オープンキャンパス等で認定を受けていることを訴求するがあまり響いていない感じがする。

アクティブラーニングをより効果的に実施するためにどうすればよいか、という課題を抱えています

専門学校に求めてくる企業等の質的内容が多様化していること

委員会をもっと柔軟にしていきたい

教育DX、教育のICT化について、現在困っていることや、抱えている問題・課題等がございましたら ご記入ください。

#### 担い手不足

教員によって取り組みの差が大きい

教育DXのための環境整備

DXに対する職員の意識が低い

導入している各種システムにおいて、システム間の連携が弱いこと

予算確保と選定するソフトやシステムの選び方

単なるデジタル化なのか、DXと呼んで良いレベルなのか、人によってとらえ方に差があるように感じる。教育DXの具体的事例などを知れて、自校に反映できそうな勉強会があると良い。

どんなことができるのか？ 効果的な活用を行っている先進事例を知りたい

システムの整備と学生PC、タブレットを購入させることの金銭的な負担

前述の他に、現在困っていることや、抱えている問題・課題等がございましたらお書きください。(どんな些細なことでも結構です。)

#### 人材確保のチャネルについて

地方ほど18歳人口の減少が大きいこと

学生数の減少について

1人材の確保・・・学校はブラック組織といわれて、毎年人材の確保が厳しくなっています。特に若手の減少・応募者の減少について

2チャットGPTの教育方法・・・急速に進歩してゆく対話型AIが、大きく影響して、本人の実力以上の文章作成をしてしまう。問題点はあるが、便利な道具の活用について